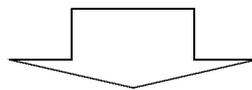


学力状況調査の結果の概要
 < 中学校数学 >

数学 A (知識)	「数学 A 知識」については、概ね定着が図られている。 「数と式」については、概ね定着が図られている。 「図形」については、概ね定着が図られている。 「数量関係」については、概ね定着が図られている。	数学 B (活用)	「数学 B 応用」については改善が必要である。 「数と式」については改善が必要である。 「図形」については改善が必要である。 「数量関係」については改善が必要である。
課 題	正と負の数の大小関係や指数を含む正と負の数の計算などは、大部分の生徒ができていますが、次のことなどに課題がある。 ・文字式や等式などの性質について理解すること ・円柱と円錐の体積の関係について理解すること ・反比例の関係を表わす表から、表中の値を求めること ・確率の意味について理解すること	課 題	時間と距離を表すグラフから必要な情報を読み取ることなどは、大部分の生徒ができていますが、次のことなどに課題がある。 ・筋道を立てて考えたり、ものごとを発展的に考え、数学的な表現を用いて説明すること ・条件に合う式を見つけ出し、文字式を用いて説明すること ・図形の証明において、仮定と結論の意味を理解して証明の構想を立てること ・グラフから一次関数の規則性を見つけ、特徴を説明すること



改 善 の 方 向	見通しをもって試行を繰り返し、条件に合う式をつくる活動の充実 実験や実測を通して、実感を伴って図形の性質を理解したり、証明を改善するために、よりよい記述や正しい表現の仕方について考える活動の充実 数学的な表現や処理を基に特徴を明らかにしたり、分かりやすく説明する活動の充実
--------------	--